

私募債活用し 大道具を贈る

美濃歌舞伎保存会に
東岐空調と東濃信金

空調設備業の東岐空調



(瑞浪市松ヶ瀬町)と東濃信用金庫(多治見市本町)は21日、同社が発行したCSR型地域エール私募債「感謝債」を活用し、美濃歌舞伎保存会(瑞浪市日吉町)に舞台用大道具(10万円相当)を寄贈した。写真。

感謝債は、同金庫が受け取る手数料の一部を使い、発行企業が指定する学校や団体に物品を贈るサービスが付く私募債。同社は舞台の背景セットとして使うベニヤ板60枚、板枠用の木材

153本を贈呈した。

同市日吉町的美濃歌舞伎博物館相生座で贈呈式があり、同社の景山助夫社長が「今後も伝統文化の継承、保存をお願いしたい」と話し、目録を同会の小栗榮輝会長に手渡した。(山本貴史)